成年後見シンポジウム

入場
無料

成年後見の多摩モデル構築に向けて

～市民後見人の現在とこれから～

2015年

1月24日(土)

14:00-16:30（13:00開場）

中央大学 ３号館（3115号室）

八王子市東中野742-1

高齢社会が急速に進展する中で、成年後見制度の重要性は高まっています。団地を多く抱える多摩地域においては、親族以外の後見人も過半数になり、多くの方が後見人をみつけ、必要に応じて福祉システムに繋ぐような包括的システム作りが求められているように思われます。

成年後見法制度の分野で日本をリードされている新井先生に基調講演を頂き、社協や地域で活躍している方々とのシンポジウムを通じて、新しい多摩モデルの可能性を探ります。

中央大学法学研究科は社会人向け課目「成年後見法」を新設します。このシンポジウムから得られた知見を今後、新たな知的基盤作りと地域還元へと結びつけていくために、本シンポジウムを主催することにいたしました。

皆様のご参加をお待ちしております。

第1部　基調講演　　14:00～15:00

「多摩地域における成年後見制度を考える
～世界と日本の現状をふまえて～」

講師：新井誠氏（中央大学法学部教授・日本成年後見法学会理事長）

☆基調講演後、八王子市で活躍している市民後見人からの事例報告

第2部　パネルディスカッション　15:10～16:30

「成年後見制度の多摩モデルの構築にむけて」

コーディネーター：中澤秀雄氏（中央大学法学部教授）

パネリスト：宮武洋吉氏（弁護士）／福島秀郎氏（司法書士）
川崎　寛氏（社会福祉士）／落合恵子氏（地域包括支援センター）

【主催】中央大学法学部・法学研究科、八王子市社会福祉協議会、町田市社会福祉協議会、日野市社会福祉協議会、多摩市社会福祉協議会、稲城市社会福祉協議会

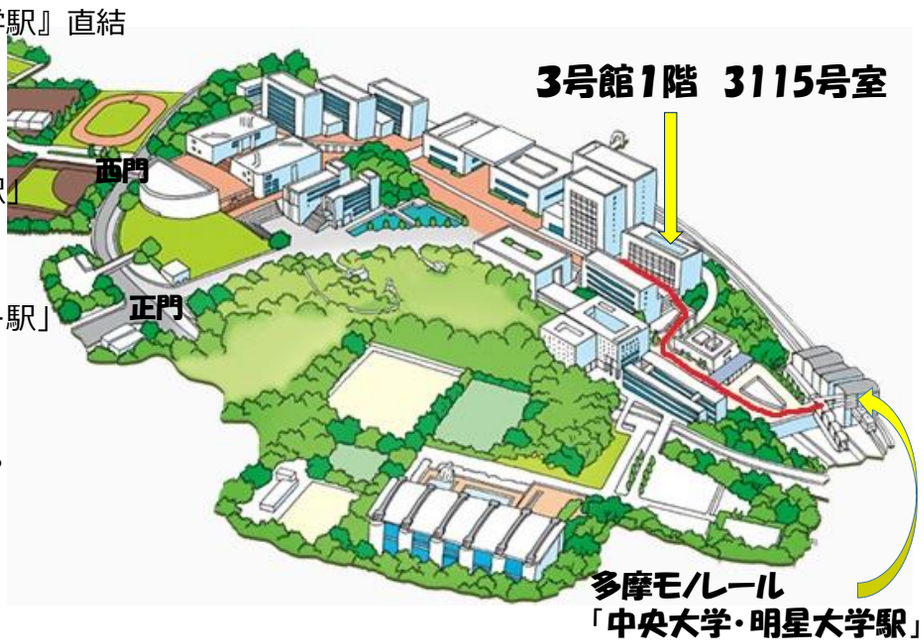
新井誠氏プロフィール

【経　　歴】慶應義塾大学法学部卒業／ミュンヘン大学法学博士
千葉大学･筑波大学等を経て、2011.4～中央大学法学部教授
【所属学会】日本成年後見法学会　理事長／信託法学会　常務理事
【研究分野】法律行為概念の再生／高齢社会における信託制度の活用／成年後見制度利用促進の理論構築
【社会活動】宗教法人審議会会長（文化庁）／千葉県社会福祉協議会顧問
【著　　書】「信託法制の展望」（共編著、日本評論社、2011年）
「成年後見法制の展望」（共編著、日本評論社、2011年）

交通アクセス

◎多摩モノレール『中央大学・明星大学駅』直結
※下記の駅から接続
・西武拝島線「玉川上水駅」
・京王線「高幡不動駅」
・京王相模原線「京王多摩センター駅」
・JR中央線「立川駅」
・京王動物園線「多摩動物公園」
・小田急多摩線「小田急多摩センター駅」

※駐車場はありません。
モノレールでお越し下さい。



申込方法

・定員３００名（申込先着順）
・平成27年1月20日（火）までに、下記FAX申込票または電話で。
・手話通訳が必要な方、車いすで来られる方は事前にお知らせ下さい。

問合･申込先

※下記のいずれかにお申込み下さい。

八王子市社会福祉協議会	成年後見･あんしんサポートセンター八王子	TEL:042-620-7365／FAX:042-623-6421
町田市社会福祉協議会	福祉サポートまちだ	TEL:042-720-9461／FAX:042-725-1284
日野市社会福祉協議会	権利擁護センター日野	TEL:042-594-7646／FAX:042-591-1573
多摩市社会福祉協議会	権利擁護センター	TEL:042-373-5677／FAX:042-373-5612
稲城市社会福祉協議会	稲城市福祉権利擁護センターあんしん・いなぎ	TEL:042-378-5459／FAX:042-378-4999

FAX申込票　1/24 成年後見シンポジウム

お名前			
日中のご連絡先			